

お問い合わせ 大林・東亜・鉄建特定建設工事共同企業体 大熊5工区貯蔵JV工事事務所
〒979-1521 福島県双葉郡浪江町大字権現堂字上蔵役目25-1
TEL 0240-23-6441

発注者：環境省福島地方環境事務所
受注者：大林・東亜・鉄建特定建設工事共同企業体
大熊5工区貯蔵JV工事事務所

工事概要

本工事は、平成23年3月に発生した福島第一原発事故により、福島県各地の除染で発生した除去土壌等を、受入・分別施設に輸送、分別した後、土壌貯蔵施設に貯蔵するものです。工事期間は約3年間で、除去土壌等を処理します。

発注者	環境省福島地方環境事務所		
工事名称	平成30年度中間貯蔵(大熊5工区)土壌貯蔵施設等工事		
契約年月日	平成30年4月9日		
入札方式	一般競争入札:総合評価落札方式		
施工場所	福島県双葉郡大熊町 地内		
工事種別	土木工事等		
契約業者名	大林・東亜・鉄建特定建設工事共同企業体		
契約工期	平成30年4月10日～平成33年3月31日		
主要工種・数量	【受入・分別処理工事】	【土壌貯蔵施設工事】	
	1.建設工事 一式 2.受入・分別処理工事 一式	1.造成工 171,200 m ³ 2.堰堤工 175,600 m ³ 3.遮水工 464,700 m ² 4.浸出水処理施設 一式 5.雨水集排水設備工 一式 6.輸送工 一式 7.埋立工 1,710,500 m ³ 8.被覆工(キャッピング工) 217,000 m ²	

(※平成30年5月末現在)

震災から除染、最終処分の流れ

H23.3



作業で発生した土壌等を大型土のう等に入れます。保管します。 中間貯蔵施設に搬出されるまで受入・分別施設に運びます。 分別し、処理した土壌を安全に貯蔵します。 中間貯蔵開始後30年以内に、福島県外で最終処分を完了します。

工程表

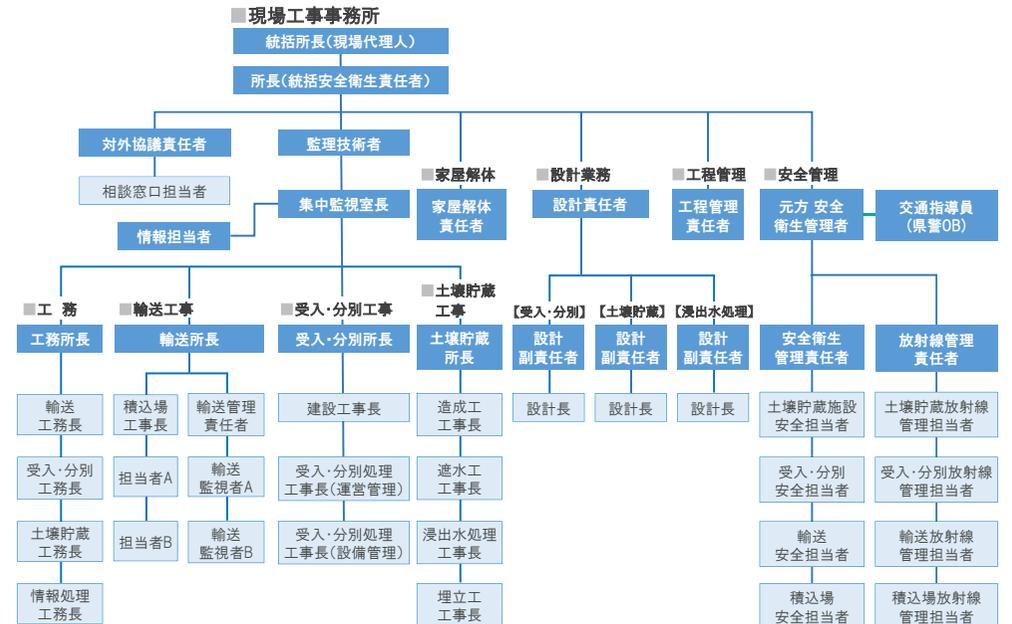
年度 年月日	平成30年度												平成31年度(令和1年)												平成32年度(令和2年)												
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
設計および準備	[Progress bars]																																				
受入・分別施設	建設工事	[Progress bars]																																			
	処理工事	[Progress bars]																																			
土壌貯蔵施設	造成工	[Progress bars]																																			
	埋立工	[Progress bars]																																			
浸出水処理施設	[Progress bars]																																				
輸送工	[Progress bars]																																				

(※令和2年12月末現在)

位置図

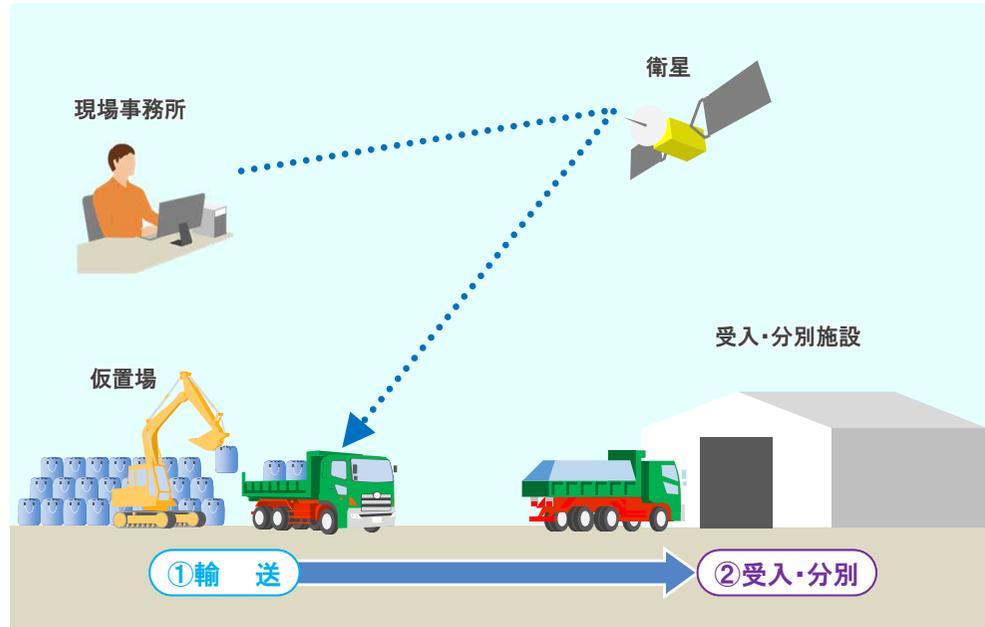


組織表

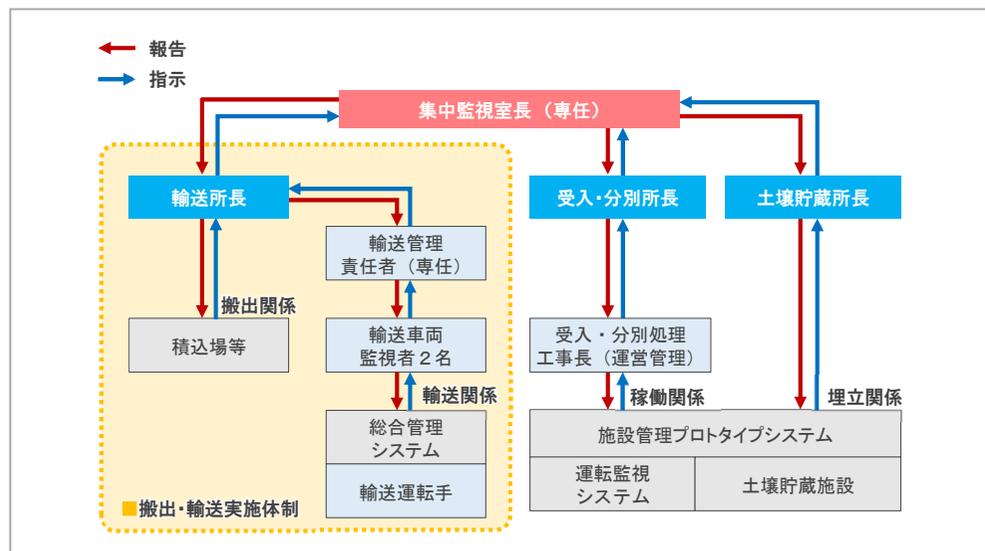


①輸送

この工事では、福島県内に仮置きされている除去土壌等を輸送します。輸送対象物の全数管理や、GPSにより輸送車両の位置をリアルタイムに把握し、安全を確保します。



■ 輸送管理体制



②受入・分別

仮置場から運び込まれた除去土壌等を土壌、大型土のう袋、草木等に分別し、土壌を土壌貯蔵施設に運搬します。受入から分別、運搬までの工程は、設備・機械により無人化・自動化します。

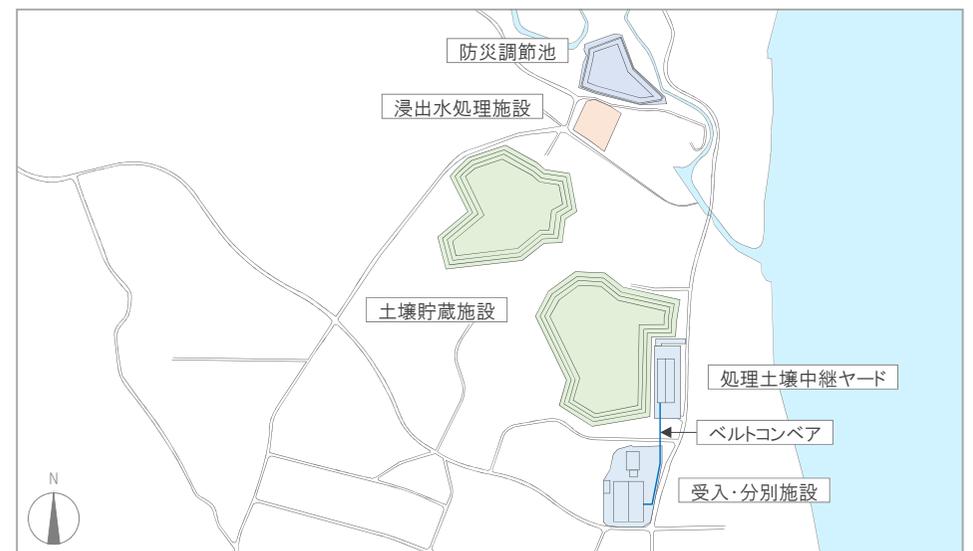
■ 施設内イメージ



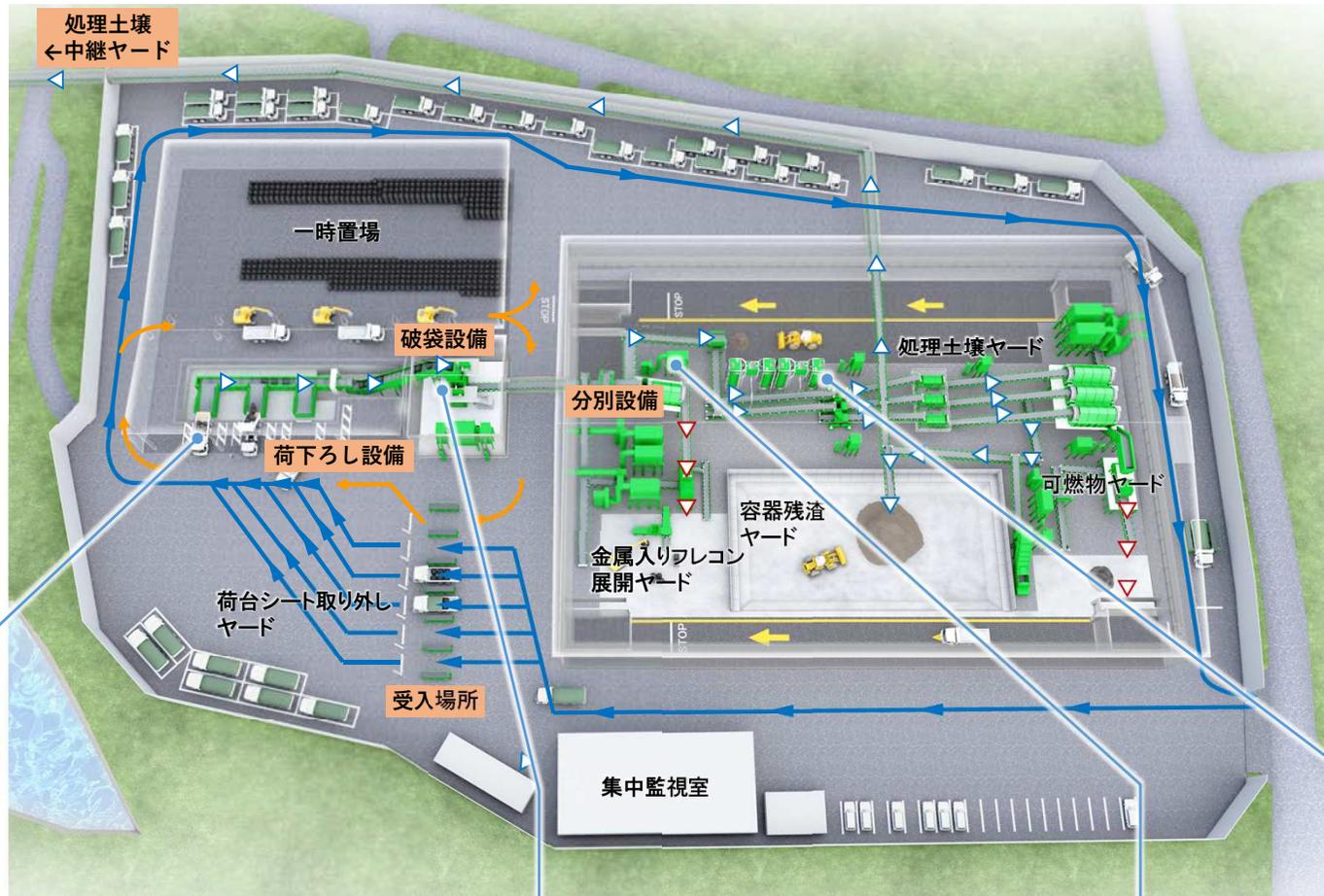
③貯蔵

受入・分別施設で分別されベルトコンベアで運搬された土壌を貯蔵し、埋立前・中・後のモニタリングにより、安全に貯蔵します。

■ 施設配置図



- 大林JVの施設では、受入、分別から運搬までの作業を自動化し、事故を防止します。



ダンプアップによる荷下ろし



ダンプトラックの荷台にスロープを取り付けることによって、大型土のうの投入を無人化します。

輸送車両自動誘導システム



ダンプトラックを信号表示によって指定の荷下ろし場所に自動で誘導します。

大型土のう専用破袋機



大型土のう袋のまま投入することにより、除去土壌等の取り出しを無人化した破袋機です。

含水率測定システム



土壌の含水率を自動で測定する装置です。改良材の添加量を自動制御します。

速効性土質改良材「サラサクリーン」



水分を多く含む土壌等には、団粒化を防ぎ、分別精度を向上させる大林組開発の改良材を使用します。